

少数個転移(オリゴメタスタシス)を伴った肺癌の臨床病理学的特性に関する 後方視的研究 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2019年9月27日 ~ 2024年3月31日

〔研究課題〕 少数個転移(オリゴメタスタシス)を伴った肺癌の臨床病理学的特性に関する後方視的研究

〔研究目的〕 本研究の目的は、過去に手術が行われた少数個転移(オリゴメタスタシス)肺癌症例を、多施設共同で後方視的に解析する事により、その臨床的および病理学的特徴を明らかにすることです。本研究が予定通りに遂行され、少数個転移を伴った肺癌の詳細な臨床病理学的特徴が明らかとなった場合、この分野での今後の適切な治療方針の選択、および生存率の向上に有用である可能性があります。

〔研究意義〕 少数個転移を伴った肺癌手術症例は比較的希少であるため、現在までの報告は全て小規模なものであり、詳細な臨床的特徴、病理学的特徴を記した研究はありません。本研究により、臨床病理学的特徴が明らかとなった場合、この分野での今後の適切な治療方針の選択、および生存率の向上に有用である可能性があります。

〔対象・研究方法〕 1997年1月1日から2018年3月31日までに当院で原発性肺癌に対する外科切除療法を受けた、方のうち、以下の条件を満たす患者さんが対象です。

1. 18歳以上である、2. 非小細胞肺癌の病理組織診断が得られている、3. 原発巣に対して手術治療が行われている、4. 原発巣に対する術前、あるいは術後再発の時点において、少数個転移を認めた症例。

日常診療の情報を症例登録票に記載して事務局でデータ集積を行い、統計学的な解析を行います。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属病院

〔個人情報の取り扱い〕 匿名化を行い、個人が特定できる情報は取り扱いません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者:帝京大学医学部外科学講座 教授 坂尾幸則

研究分担者:帝京大学医学部外科学講座 講師 齋藤雄一

〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL: 03-3964-1211